

[038] 九州ドイツ文学表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/7391529>

出版情報：九州ドイツ文学. 38, 2024-10-31. VEREIN FÜR GERMANISTIK-KYUSHU
バージョン：
権利関係：



九州大学独文学会 第三十八回総会・研究発表会

2024年4月27日（土）九州大学伊都キャンパス・イーストゾーン

イースト1号館1階 E-B-101講義室およびオンライン会場

総会（14時30分開会）

1. 会計報告
2. 一般事業報告
3. 編集報告
4. 役員改選
5. その他

研究発表会（15時開始）

1. Wie interpretiert Hannah Arendt die ewige Wiederkehr Nietzsches in ihrer Schrift
"Vita activa"? 栗 山 次 郎
2. オランダ人女性ゲルダ・アルノルトセンの謎
——『ブデンプロック家の人々』とベートーヴェンのヴァイオリン・
ソナタ『春』；トーマス・マンと混血の問題—— 野 口 達 人
3. エルンスト・トラー『ドイツの青春』における〈異他性〉
——〈原体験〉スタニスラウスから社会主義へ—— 清 家 美 来
4. ローベルト・ムージル短編集『合一』：身体における越境と帰還 大 野 奈 美